

目指す姿

世界があこがれる福井

（「躍動する福井」の推進により持続的な発展を図り、「世界があこがれる福井」を実現）

グローバルに展開し、国内外で福井の存在感を向上させるとともに、
県民自身が世界に誇れる福井を実感するよう、故郷（ローカル）の価値を高めていく ⇒グローバルとローカルの両輪で推進

県政の運営方針

全世代リスペクト

- ・若者躍動プロジェクト
- ・高齢者グッドライフプロジェクト

徹底した県民目線

- ・知事の現場実践プロジェクト
（実践、視察、意見交換等の実施）

発信改革

- ・「届く」「伝わる」情報発信
- ・情報リーチ戦略プロジェクト

政策の強化軸

躍動福井のファーストステップ「3つのS」～スケール・スピード・サステナビリティ～

長期ビジョンおよび実行プランを継承しながら、「3つのS」に沿って取組みを強化

スケール Scale

世界とのつながりを成長の原動力に、
世界の中の福井へ

■世界に直結する福井ブランドの確立

- ・知事によるトップセールス（大使館外交等）
- ・世界にアピールする新ブランド戦略
- ・インバウンド＋販路開拓＋情報発信を
一体化した戦略的海外展開 など

■世界を知り、活躍する人材の育成

- ・世界を知り、福井で活躍する人材の育成
- ・国際教育の充実
- ・A I 人材の育成 など

スピード Speed

時代の変化をつかみ、未来をさきがける福井へ

■社会環境の変化に先手で動く福井へ

- ・地方発A X （A I を軸とした産業振興・
教育振興・行政改革）
- ・新経済プランの策定・推進（産業クラスター等）
- ・農林水産業、建設業などのスマート化
- ・G X の推進 など

■現場の機動力を活かす「オールふくい」

- ・市町協働、官民共創の推進
- ・部局横断の「掛け算プロジェクト」
- ・情報発信強化（効果的なS N S の活用、
プッシュ型） など

サステナビリティ Sustainability

未来への投資が新しい価値を生み、次世代へつなぐ福井

■人口減少を見据え、社会をリ・デザイン

- ・行政サービスの効率化・最適化（県市町共同D X）
- ・安心安全な暮らしを支える基盤の強化
（防災、インフラ、交通、医療・福祉、地域コミュニティ等）
- ・福井のさらなる魅力向上（福井アリーナ整備、若狭湾プレミアムリゾート構想等）
- ・嶺南地域の振興（エネルギーを活用した地域の活性化、敦賀以西のまちづくり等） など

■SWG s（人と社会の持続的な幸福）の実現

※サステナブル・ウェルビーイング・ゴールズ

- ・子育て支援・教育の充実（ふく育県の推進、教育改革による地域みらい人材の育成等）
- ・障がい者・高齢者支援（複雑化する福祉ニーズへの対応、生活支援サービスの充実）
- ・若者躍動（定着・挑戦）、ミドル・シニアの応援（活躍の場創出、世代間交流等）
- ・関係人口の創出・拡大（ふるさと住民登録制度等） など

若者の未来に投資し、人生選択や夢を応援



出典：県ホームページ「若者躍動プロジェクトチーム」

(2)派遣職員からの報告

R8年9月議会 一般質問配布資料③

自民党福井県議会 時田和一良

○八代市内および周辺の被害状況(リエゾン撮影)

出典：第2回令和8年熊本地震災害
福井県支援本部会議資料（R8.8.6）



八代城の石垣の崩落



家屋の倒壊(氷川町)



神社の倒壊(八代市内)



家屋の倒壊(氷川町)

(2)派遣職員からの報告

R8年9月議会 一般質問配布資料④

自民党福井県議会 時田和一良

○現地の方と協力したトイレトラックの設置状況(リエゾン撮影)

出典：第2回令和8年熊本地震災害
福井県支援本部会議資料 (R8.8.6)

